あざれあ便り

KURUME COLOPROCTOLOGY CENTER

CONTENTS

◆特集：炎症性腸疾患（ＩＢＤ）
◆公開講座案内
◆新入職員紹介
◆学会報告
◆外来担当医一覧

「八女市の祭り　あかりとちゃっぽんぽん」　写真：高治憲聖

理　念

Smile（スマイル）笑顔
Speciality（スペシャリティ）専門性
Service（サービス）奉仕の心
Study（スタディ）自己研鑽
Safety（セーフティ）安全

TAKE FREE　ご自由にお持ち帰りください

NO.32

患（IBD）

ase（病気）の頭文字をとった『炎症性

（細菌やウイルスなど）によるもの，
例えば子宮癌や前立腺癌など）で腹部
の循環不良（『虚血性』という）で起
りますが，原因が不明の主に潰瘍性大
nn's disease，略してCD）に代表される
（UCとCD）を指します．
，未だにはっきりとした原因が分かっ
難病（特定疾患）に指定された疾患で

推移

た症状で，治療によって症状が軽快し
ること（『再燃』という）を繰り返す

治療は主に薬による治療（内科的治療）と手術による治療（外科的治療）に大別されます．内科的治療ではステロイド製剤に加え５ASA製剤（ペンタサやアサコール），免疫抑制剤（イムラン）といった薬物（注射薬，内服薬，注腸製剤など）を使用します（図3）．さらにUCでは血液内で自分の体を攻撃する白血球を除去する白血球除去療法や，新しい免疫抑制剤である『タクロリムス（商品名：プログラフ）』（図３）の内服なども行われます．

近年では生物学的製剤と呼ばれる薬（抗TNF-α抗体製剤：レミケード、ヒュミラ）が登場し両疾患に対して有効性が認められています（図４）．これは炎症に関わる体内物質であるサイトカイン『TNF-α』と呼ばれる物質の働きを抑え効果を発揮します．

図３　潰瘍性大腸炎の内科的治療

薬　剤	
5-ASA ペンタサ サラゾピリン アサコール	第一選択薬として軽症、中等症、緩解維持療法に用いられます。直腸炎型や左側結腸型では注腸薬も使用されます。
ステロイド プレドニン リンデロン ステロネマ プレドネマ	炎症を強力に抑える作用があり、緩解導入に用いられます。長期間や大量に使用すると、副作用（顔のむくみ、皮膚湿疹、白内障、骨粗鬆症、成長障害など）が起ります。
免疫抑制剤 イムラン プログラフ	ステロイドが中止できない場合やステロイドが無効な場合に用いられます。白血球減少などの副作用が起ります。
白血球除去療法	中等～重症の緩解導入に用いられます。

図４　レミケードとヒュミラ

UC，CDともに大量の出血や，腸管穿孔（穴が開く）による腹膜炎，狭窄による腸閉塞，内科的治療に反応しない場合，さらに癌を合併した場合などで外科的治療が必要となります．

特にUCでは発症して長期間経過した場合，大腸癌を発症する危険性が，一般人で大腸癌が発症する率よりも高いことが知られています．したがって早期に発見するための定期的な全大腸内視鏡検査が重要です．さらにCDでは特に難治性（治りにくい）の痔瘻は，非常にまれですが癌を合併することもあるため，肛門病変も定期的に検査が必要です（図５）．

図５

【癌を合併したUC】

【ＣＤの痔瘻癌】

お知らせ

くるめ病院 市民公開講座 in 2014

くるめ病院では、社会医療法人の公益性のもと地域貢献を実現するために、
毎年「市民公開講座」を実施してまいりました。
今年も、地域の皆様の健康で豊かな生活をお手伝いするために、
１０月１１日（土）にくるめ病院あざれあホールにて講演会を開催します。
皆様のご参加をお待ちしております！！

時　間	内　容
第１部 12：00～12：50	血圧測定・身長、体重、ＢＭＩ測定 **（無料）** 場所：あざれあホール ※「健康くじ」（空くじなし）があります。
第２部 13：00～14：00	①テーマ：**美腸をめざして ～お腹の中から美しく～** 講師：荒木靖三（くるめ病院 院長）　場所：あざれあホール ②テーマ：美腸のための食事 講師：くるめ病院 管理栄養士　場所：あざれあホール
第３部 14：00～15：00	○健康食品や排泄用品のなどの展示　場所：患者食堂 ○試　食　会　場所：デイルーム（病院２階）

新入職員紹介

【医　　局】　家守　雅大

平成18年に久留米大学を卒業、福岡市で初期研修を行った後に九州大学　第二外科に入局しました。その後、臨床・研究に従事し平成24年より山口県防府市の病院（消化器科）で勤務しておりました。

以前より大腸・肛門疾患に興味があり、その中でくるめ病院のことを知り、今回勤務させていただくこととなりました。医師としては８年目ですが経験はまだまだであり、特に大腸・肛門のことに関しては未熟でありますが、少しでも患者さんの力になれるよう日々努力していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

【検 査 科】　綾部　恵利子

４月からくるめ病院で臨床検査技師として入職しました。社会人1年目ということもあり、学生の頃とは違い、責任感やマナーなど日々学ぶことばかりです。先輩方のご指導のもと、少しずつですが仕事に慣れてきました。先輩方を見習い、即座に考えながら動けるように日々心掛けていこうと思います。また、先生方の診断に貢献できるよう日々努めていこうと思います。わからないことも多々あるとは思いますが、これからもご指導のほどよろしくお願いします。

【3階病棟】　西山　鈴歌

４月から３階病棟で勤務させていただき、4か月が経ちました。最初は何も出来ず戸惑っていましたが、先輩方がご指導してくださり1人でも出来ることが少しずつ増えてきました。毎日、先輩方や患者様から多くのことを学ばせていただき、大変充実しています。先輩方のように患者様の立場にたち的確な看護が出来るようになりたいと思います。皆様には迷惑をかけることも多いと思いますが、精一杯頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いします。

平成26年4月入職者

医　　師	家守　雅大	３階病棟	西山　鈴歌	荒久田　由紀
検 査 科	綾部　恵利子		馬場　未智	
予防医学センター	児玉　香澄	４階病棟	馬渡　芳得	

■ 診療科目／肛門科・胃腸科

■ 診療受付時間

		受 付 時 間	診察開始時間
平　日	午前の部	午前8:00～午前11:30	午前8:45～
	午後の部	午後1:00～午後4:30	午後2:00～
土曜日	午前中のみ	午前8:00～午前11:30	午前8:45～
日曜日	午前中のみ	午前8:30～午前11:30	午前9:00～

学会発表の報告

平成 26年1月～平成26年8月

開催日	学会名	開催地	発表者	演題
H26.1.24	第80回 大腸癌研究会	東京	岩本　一亜	直腸癌に対する補助化学療法の適応-神経周囲浸潤を検討して-
H26.1.25	第95回 九州大腸肛門病懇談会	久留米	的野　敬子	当院での痔核の診断と治療
H26.2.21-22	第31回 日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会	仙台	岩本　一亜	排便障害のケア-10年間の症例検討会を振り返って-
			的野　敬子	若年者潰瘍性大腸炎手術に対する臍部に回腸人工肛門造設症例の検討
			種子田 美穂子	排泄ケアに関する行政との連携協働活動
			亀川　博江	ストーマの位置に関する術後の検討
			村田奈理加	直腸脱術後患者に骨盤底筋体操を実施した一例～肛門筋電図測定を用いて～
H26.2.27-28	第29回 日本静脈経腸栄養学会学術集会	横浜	日高あゆみ	クローン病における間接熱量計を用いた栄養管理について
H26.3.14	第14回 IBDを学ぶ会	久留米	岩本　一亜	PAPA症候群にCrohn病様腸炎を合併した1例
H26.4.3-5	第114回 日本外科学会定期学術集会	京都	荒木　靖三	骨盤臓器脱の診断と治療
			岩本　一亜	Tacrolimus導入で潰瘍性大腸炎の外科治療成績は改善したのか？
H26.5.15-17	第87回 日本消化器内視鏡学会総会	福岡	小篠　洋之	大腸憩室出血における超高齢者（85歳以上）への対応
H26.5.31	第24回 骨盤外科機能温存研究会	名古屋	牛島　正貴	直腸脱、骨盤臓器脱の診断と治療
H26.5.31	第96回 九州大腸肛門病懇談会	久留米	小篠　洋之	Colonic muco-submucosal elongated polyp(CMSEP)の臨床病理学的検討
H26.6.5-7	第51回 日本リハビリテーション医学会学術集会	名古屋	佐藤　郷子	当院における肛門科女性外来における排泄リハビリテーションの意義
H26.6.7	南九州ALTA（ジオン）治療懇談会2014	鹿児島	荒木　靖三	ALTAのからくり
H26.6.21	第41回 福岡肛門疾患懇談会	福岡	家守　雅大	直腸脱の診断と治療
H26.7.4	第81回 大腸癌研究会	名古屋	的野　敬子	高齢者（75歳以上）の補助化学療法の実態と対策
H26.7.4-5	第103回 日本消化器病学会九州地方会	福岡	野明　俊裕	IFXトラフ値を用いたクローン病一2次無効症例に対して
	第97回 日本消化器内視鏡学会九州地方会		小篠　洋之	潰瘍性大腸炎に伴う腫瘍性病変に対するｐ53免疫染色の検討
H26.7.16-18	第69回 日本消化器外科学会総会	郡山	野明　俊裕	難治性潰瘍性大腸炎に対する手術の位置づけ-特にタクロリムス投与症例の手術回避率に関して
			岩本　一亜	局所進行直腸癌における側方廓清術と排尿障害の検討
H26.7.26	第12回長崎肛門疾患懇談会	長崎	荒木　靖三	ALTAのからくり
H26.7.27	第7回 日本カプセル内視鏡学会	東京	小篠　洋之	カプセル内視鏡にて小腸病変を観察しえたPAPA症候群の1例
H26.8.28-30	第52回 日本癌治療学会学術集会	横浜	的野　敬子	当院で術前化学療法を施行した局所進行直腸癌についての検討
			亀川　博江	大腸癌に対するがん化学療法における看護マニュアルの整備
			高良　美紀	大腸がん化学療法における外来のチーム医療の取り組み

外来担当医一覧表

平成 26年9月現在

	月	火	水	木	金	土	日	専門外来
午前	高野正博						担当医より一名	● 便秘外来 ※1 ● 便秘・失禁外来 ● ヘルニア外来 ● ストーマ外来（皮膚排泄ケア認定看護師） ● IBD外来 ※2（予約制：火曜・土曜　午前） ● 女性外来 ※3（予約制：月曜・水曜　午前　火曜・金曜　午後）
	荒木靖三	荒木靖三	荒木靖三	荒木靖三		荒木靖三		
	野明俊裕	野明俊裕	野明俊裕		野明俊裕	野明俊裕		
	小篠洋之		小篠洋之	小篠洋之	小篠洋之	小篠洋之		
		的野敬子	的野敬子	的野敬子	的野敬子	的野敬子		
	岩本一亜	岩本一亜		岩本一亜	岩本一亜	岩本一亜		
		山下りさこ	山下りさこ	山下りさこ	山下りさこ	山下りさこ		
	牛島正貴	牛島正貴	牛島正貴	牛島正貴		牛島正貴		
	家守雅大	家守雅大	家守雅大		家守雅大			
人間ドック	佐藤郷子							

☆専門外来は毎日行っておりますが検査の都合上、午前中の来院をおすすめします。（予約制を除く）
（土曜日PM、日曜日を除く）

担当医　：　※1）荒木　　※2）光山（久留米大学）・荒木　　※3）佐藤

社会医療法人 社団 高野会

くるめ病院

大腸肛門病センター

No.32

■企画・発行　社会医療法人 社団 高野会 くるめ病院 地域医療連携課

〒839-0865　久留米市新合川二丁目2-18
TEL（0942）43－5757
FAX（0942）43－6959
E-mail : ch-kurume@nifty.com

※専門病院としてのさまざまな医療情報を満載したホームページを開設しています。

http://www.uproad.ne.jp/kurume/